

東京 肝臓のひろば

平成 28 年(2016 年)8 月号 第 213 号

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-26-1001
 電話 (03) 5982-2150 振替 00120-6-40564
 FAX (03) 5982-2151 口座名 東京肝臓友の会
<http://www.tokankai.com>



新河岸川のガスタンク — 東京都・板橋区 — きり絵・佐藤廣士さん

●もくじ

東京肝臓のひろば 213 号

東京肝臓友の会第 9 回定期総会報告 2

東京都肝炎対策普及啓発イベント報告 2

「自己免疫性肝疾患の診断と治療」
 ～現況と問題点～ 3

医療法人財団 順和会 山王メディカルセンター国際医療福祉大学 臨床研究センター

銭谷 幹男 先生

PBC・AIH・PSC 通信 35

東京肝臓友の会 活動日誌 36

.....

情報BOX 37

患者会からの行事案内

宮川庚子記念研究財団 第 21 回肝臓病医療講演会案内 40

自己免疫性肝疾患の 診断と治療 ～現況と問題点～

【日時】 2016年6月4日(土) 14時00分～16時40分

【場所】 東京都健康プラザ・ハイジア 4階研修室

【主催】 東京肝臓友の会



演者

医療法人財団 順和会 山王メディカルセンター
国際医療福祉大学 臨床研究センター
銭谷 幹男 先生

■入会と支援のお願い

東京肝臓友の会 事務局長

米澤敦子

米澤 皆さん、こんにちは。東京肝臓友の会の米澤です。毎年この時期に、PBC、AIH、PBCのご研究と治療の第一人者でいらっしゃる銭谷先生にお越しいただき講演会を実施しています。もう何度目でしょうか、私が事務局長になるずっと前からお世話になっています。会場がだんだん大きくなり年々参加者も増えています。今日の会は新聞に掲載されたこともあり、会員でない方や、初めて参加される方がかなりいらっしゃると思います。現在の東京肝臓友の会の状況などを少しご説明させていただきますと思います。

東京肝臓友の会は、42年前にC型肝炎の患者を中心に立ち上がりました。当時は「C型肝炎」という名前もなく、どんな病気かわからない、どんな悪くなって肝硬変や肝臓がんになってしまう病気でした。その患者が中心になって、周りの患者がどんどん亡くなっていくことを何とか食い止めようと結成された会です。

当然治療もなかったもので、患者団体として、治療法の確立や医療費の支援を国に訴えることを目的に設立されました。

少し話が逸れますが、私もC型肝炎で、わかった当時は東京都の難病指定を受けていました。難病指定が外れたのは、そんなに昔ではありません。たった14年前です。それまでは、東京都はC型肝炎やB型肝炎を難病指定していました。14年なんて、ちよつと前のことです。ご存じの方もいらっしゃると思うのですが、C型肝炎は、今や治る病気になりました。3カ月間だけ1日1回、ほとんど副作用のない飲み薬でウイルスを排除できるようになったのです。お薬を飲んだ方の99%の方が実際に治っています。皆さんも、今現在は難病かもしれないませんが、その後は研究がどんなふうに進んでいって新しいお薬が出るかわかりませんので、ぜひ希望を持っていたきたいと思います。

私たちの会は、今現在2,000名弱の会員がおります。C型肝炎の患者が立ち上げた会ということもありまして、C型肝炎の患者が7割余りです。C型肝炎の会員は、ほとんどウイルスを排除して治っています。「退

会します」「治ったからやめます。今までありがとうございました」。そういう電話が毎日たくさんかかってきます。

退会したいという皆さんのお気持ち、とてもよくわかります。皆さんの病気とはちよつと違つて、C型肝炎、B型肝炎というウイルスを持っている長い間に、差別や偏見でつらい経験をされた方も少なくありません。治つたら、病気のことと会のこととすべてを忘れたい、という思いも私たちはよくわかりますのでなかなか引き止めることができません。

さて、これから私たちの会はどうなるでしょうか。7割ぐらいのC型肝炎の会員がやめられるとしたら、どうなると思いますか。会の収入源は、皆さんからの3,000円という年会費が主になります。それに製薬会社などから寄付をいただいて運営をしています。こういう場所を借りるのもお金がかかりますし、目白にある事務所の家賃やさまざまな運営費があります。会員の方はよくご存じだと思いますが、年6回の会報を作るにもお金がかかります。大多数を占めるC型肝炎の方が一斉にやめてしまったら、どうなるでしょう。現

在はまだ2,000名弱いる会員が、1年後に何人になっているか。500人ぐらい減つてしまふかもしれないと感じています。

そこで皆さんに、お願いしたいことがあります。既に会員になられている方はぜひ継続していただき、今日いらして会員になっていない方は、ぜひこの機会に会員になって、私たちを支えていただきたいと思っています。十分皆さんの満足を得られる情報を差し上げることができるとお約束いたします。

少し長くなりましたが私の挨拶と代えさせていただきます。ありがとうございます。 (拍手)

司会 (山崎) これから講演会を始めます。講師は、山王メディカルセンター院長、銭谷幹男先生です。銭谷先生は、国際医療福祉大学教授、藤田保健衛生大学医学部客員教授としても活躍されています。講演会をはじめ、東京肝臓友の会には長い間ずつと関わっていただいて、その時々新しい情報を教えていただいたり、相談に乗っていただいたりしています。銭谷先生、今日もまた、よろしくお願いいたします。 (拍手)

1. PBCの病名変更

銭谷 皆さん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました銭谷でございます。今日は「自己免疫性肝疾患の診断と治療」(現況と問題点)というお話をさせていただきます。いつもと違つて少し時間を長くいただきましたので、自己免疫性肝疾患はどうして起こるのか、という話もしようと思います。

まず最初に、原発性胆汁性肝硬変と診断されている方も結構いらしゃると思います。去年申し上げたことですが、日本の学会でも、ついに名前を変えることになりました。「原発性胆汁性肝硬変」という病名は、「原因がわからない胆汁性の肝硬変」ということです。皆さんご存じのように、肝疾患は症状がほとんどありません。以前は診断が発達していなかったのに、肝硬変になって初めて病気がわかりました。しかも、なぜ肝硬変になったか原因がわからないので、「原発性胆汁性肝硬変」と名前をつけました。

しかし診断が進むと、「原発性胆汁性肝硬変」と診断されている方で、実

際に肝硬変になっている方は、我が国でも世界でも2割もいません。ほとんどの方は、それ以前の段階です。あとでお話ししますが、日本ではウルソを使っているのに肝硬変になる方は非常に減っています。原発性胆汁性肝硬変によって移植が必要になった数は、この10年間で激減しています。つまり肝硬変の人はあまりないわけです。肝硬変でない人に「肝硬変」という病名をつけているのは不適当だ、というのが医学的な見地です。

この話は実はイギリスから起こりました。原発性胆汁性肝硬変と病名がついたために、住宅ローンが組めなかったり、生命保険に入れなかった人が多数います。それはさうです。昔、僕が医学部を卒業した頃は、肝硬変と診断されたら余命6カ月と言われてました。今はそんなことは全然ありませんが、そんな昔の考えから言えば、肝硬変という病名の方にローンを組むことはできません。そこで社会問題になって、イギリスの患者会がヨーロッパの肝臓学会に申し出たのです。私もちょうど出席していましたが、そこで話が通ったわけです。ですから、患者会の力は非常に大きいのです。実際に利害がある患者

2. 自己免疫性肝疾患の 仕組み

さんたち自身が働きかけて、学会で「肝硬変でないのに、肝硬変とつけているのはおかしい」となりました。だけれども僕らが慣用で使っている PBC という病名は、教科書にも何にもみんな書いてあるので、PBC は残したい。もともとは Primary Biliary Cirrhosis (PBC)・Cirrhosis が肝硬変です。これを Cholangitis (胆管炎) に替えれば略語は PBC のままです。それで、原発性胆汁性胆管炎 (PBC) という日本名になりました。

ところが、日本では難病指定されている病名が原発性胆汁性肝硬変になっています。これは法律ですから変えられません。今後は診断書に「原発性胆汁性胆管炎 (原発性胆汁性肝硬変・PBC)」と書くような面倒くさいことになるかもしれません。

大事なことは、PBC と診断されているほとんどの方は、肝硬変ではなく胆管炎だということです。胆管炎が進んでいくと肝硬変になる病気だということで、病名が変更になりました。ですから、今後は病院に行くと急に「原発性胆汁性胆管炎です」と言われる方がいらつしやるかもしれません。ですが、内容は同じです。

自己免疫性肝疾患は、自己免疫性肝炎 (Autoimmune hepatitis・AIH)、今お話しした原発性胆汁性胆管炎 (Primary biliary cholangitis・PBC)・それから原発性硬化性胆管炎 (Primary sclerosing cholangitis・PSC) の 3 つが知られています。PSC も原発性で、原因がわかりません。これらの自己免疫性疾患は、肝臓に特異的な免疫が起こって肝臓の細胞の障害が起こる病気です。

免疫には特異性があります。例えばブドウ球菌にかかったら、皆さんはブドウ球菌に対する抗体を作ります。しかし、ほかのバイ菌、例えば大腸菌の抗体ができるわけではありません。免疫には必ず特異性があるわけです。自己免疫性肝疾患は、肝細胞に対してだけ特異的な免疫系が起こって肝細胞が壊れる病気です。PBC は、肝臓の中にある小葉間胆管だけが免疫学的に壊れてくる。原発性硬化性胆管炎 (PSC) は、肝臓内外の見える範囲の結構太い胆管だけが壊れてくる。免疫には必ず特異性があるから、それ以外のところは壊しません。プ

ドウ球菌に感染した人が大腸菌に対して免疫応答を起こすわけではありません。同じように、自己免疫性肝炎は肝細胞だけに対して免疫応答を起こす特徴があるわけです。

もともと免疫は体を守るためのものです。どうしてそれが細胞を壊すのでしょうか。本来、自己免疫とは自分に対して働く免疫ですが、自分を壊してはいけなから、あくまでも外から入ってきた異物に対して反応するようにできています。バイ菌が入ってきたら、そのバイ菌を殺す。細胞がウイルス感染によって変化を起こせば、ウイルスに感染した細胞を壊すのが免疫の働きです。つまり、自分以外の異物を排除するために発達したのが免疫です。それが自分に向かうのは非常に困ったことで、免疫が間違っているわけです。例えばリウマチがそうです。普通は関節に對して起こらない免疫応答が起こってしまう。これと同じことです。

免疫の異常にはもともと体の質と関連があります。自己免疫性疾患やリウマチは、直接遺伝するわけではありません。しかし、お母さんとお父さんの遺伝子を半分ずつ持つて生まれてくるから、体質は似るのです。

顔が似るのと同じです。病気が遺伝するわけではありませんが、病気になる可能性はあります。その病気になるやすい体質の人に、何かが加わる。例えば環境因子やほかの感染症にかかって免疫応答が強く起こったときに、間違って自分に対する免疫が起こってしまうのです。(図 1)

世界的に見ると、全人口の約 5% には自己免疫性疾患があつて、免疫の間違いを起こすことが昔から知られています。もちろん自己免疫現象が起こったからといって、みんな病気になるわけではなく、一過性で終わってしまう場合もあるし、その免疫が何らで抑えられてしまう場合もあります。病気になる人とならない人があります。皆さんの中でもたぶん、自己抗体は出ているけれども病気があまり進んでいない人がいますね。検査をすると自己免疫異常はあるけれども、それが病気につながる人はいません。何かほかのきっかけがあると、病気につながる。だからなかなか難しいのです。C 型肝炎のように、原因になるウイルスをつかまえばおしまいというわけではなくて、原因が自分にあるので、それだけが持っている遺伝子の異常がどう

編集人・東京肝臓友の会 ○三(五九八二)二二五〇 〒161-0033 東京都新宿区下落合三ー一四ー二六ー一〇〇一
発行人・障害者団体定期刊行物協会 ○三(六二七七)九六一一 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷三ー一七ー一〇二

みやかわ かのえこ

(公財)宮川庚子記念研究財団

第21回肝臓病医療講演会

虎の門病院におけるC型慢性肝炎IFNフリー治療効果 ーIFNフリー治療は、どこまで進歩するかー

日 時：平成28年10月23日(日)

午後1：30～4：30 (開場午後1：00)

会 場：日本薬学会 長井記念ホール

渋谷区渋谷2-12-15



挨拶：(公財)宮川庚子記念研究財団 理事長

講演：虎の門病院におけるC型慢性肝炎IFNフリー治療効果
ーIFNフリー治療は、どこまで進歩するかー

虎の門病院 分院長 熊田博光 先生

質疑応答

定員
300名
入場無料

事前登録制です。電話、はがき、FAXにて住所、氏名、電話番号、希望人数を明記の上、お申し込みください。お申し込みがない場合ご入場いただけないこともございますのでご了承ください。

申込先：特定非営利活動法人 東京肝臓友の会

〒161-0033 新宿区下落合3-14-26-1001

電 話：03-5982-2150

(祝日を除く 火～土10：00～16：00)

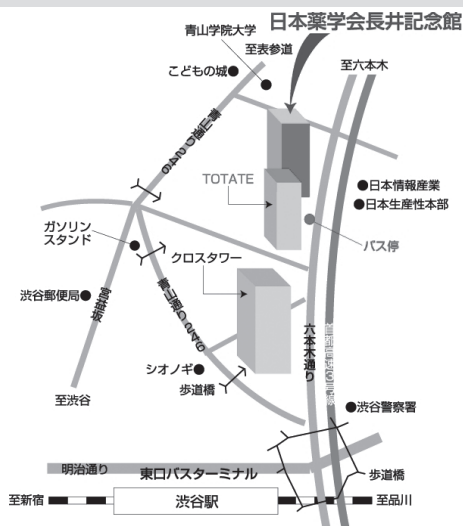
FAX：03-5982-2151

【主催】(公財)宮川庚子記念研究財団

港区南青山2-19-8 電話 03-5414-8581

【後援】東京都福祉保健局、渋谷区、渋谷区医師会、港区医師会

【協賛】特定非営利活動法人 東京肝臓友の会



●徒歩：JR渋谷駅東口より高樹町方面へ
高速道路3号線沿いに8分

●都バス：JR渋谷駅東口
「学03日赤医療センター行き」
一つ目「渋谷3丁目」下車すぐ